

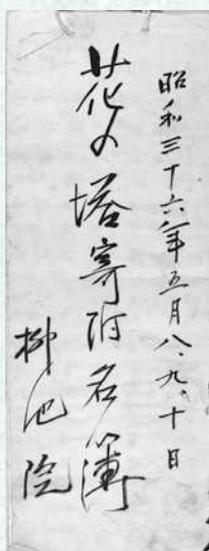
❖ 市誌編さんだより Vol.20 ❖

令和2年度内の発行に向けて、現在執筆・編集の作業を行っています。奇数月の1日号にて編さん状況などをお伝えします。

地域の文化・芸術を後世に伝えるために…

新編高浜市誌『高浜市のあゆみ』資料④

吉浜細工人形・菊人形”の調査・執筆が進行中!



昭和36年 花の塔寄附名簿
(柳池院蔵)



2020年度 細工人形作品「えんちょ獅子」
(かわら美術館3階モノコトギャラリーに展示中)

左：神谷重明さん
市内で唯の菊人形師であり、菊の栽培から人形作りまですべてをこなしています。その技術は平成28年に市の無形文化財に指定されました。



資料調査のようす(吉浜地区：こども菊人形制作工房にて)

『高浜市のあゆみ』資料④は、吉浜細工人形保存会や菊人形師である神谷重明氏ご協力のもと、吉浜細工人形・菊人形をテーマに作品や技術だけではなく、制作する職人たちにもスポットライトをあてた内容を予定しています。

その調査においては、これまで多く見つけていた番付表のようなビジュアル的なものだけでなく、作品を披露する御開帳の収支記録や、花の塔寄附名簿など、内部の運営のようすがうかがえる多数の文書資料が新たに発見されました。

また地域の方が長年継続して収集してきた情報や資料の提供、聞き取り調査から、これまでいつの作品なのかわからなかった写真や番付表の年代特定ができたことにより、吉浜細工人形の作品の整理・目録化が進んでいます。

今回新しく掘りおこされた資料や事実は、あゆみ資料④刊行のため調査を行った成果であり、続く第5弾そしてその先のあゆみ資料ではどのような高浜の歴史が発掘されるのか非常に楽しみです。

現在、吉浜細工人形保存会が市制50周年を記念して、制作した作品『たかほま歳時記』うちの一体『えんちょ獅子』の細工人形がかわら美術館3階モノコトギャラリーにて展示中です。高浜市の文化財と吉浜細工人形のコラボレーションをお見逃しなく。

- ◇自宅や地域に、高浜に関する書物、写真、チラシなど(特に明治時代～昭和)がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
- ◇「市誌編さんに興味があるので参加したい!」という方はご連絡ください。資料整理、調査、聞き取りなどを通して、新しい市誌を一緒に作りませんか?
- ◇市誌編さんに関する内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページでも紹介しています!

問合せ先 [いきいき](#) 文化スポーツグループ ☎52-1111(内線331)